

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

特別支援教育支援員設置事業

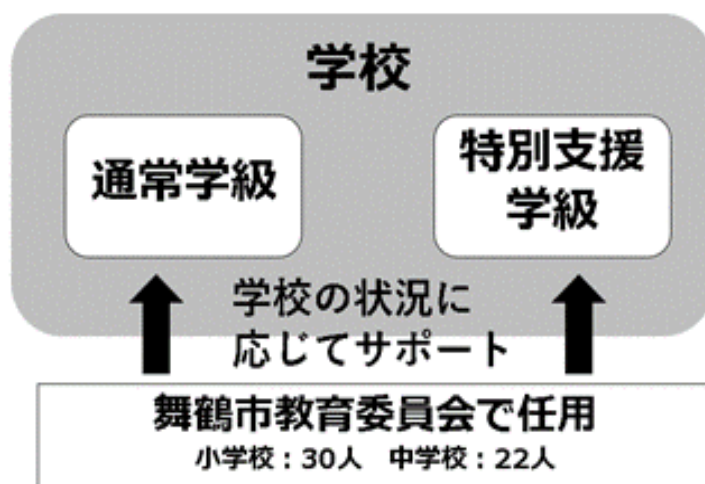
事業の経過・背景・課題

学校生活の中で、児童生徒一人ひとりが安心して活躍できる教育活動を進めていくためには、個に応じた支援を行うことが重要となるが、個別の支援を必要とする児童生徒は年々増加傾向にあり、また、教育相談等で「特別支援学級適」や「特別支援学校適」と診断を受けた児童生徒が通常学級を希望されることも多くなってきている。教員だけではきめ細やかな指導が不足してしまう現状があるため、児童生徒一人ひとりが安心して教育を受ける環境を整える必要がある。

取組内容

交付実績額： 10,650 千円

- ・通常学級や特別支援学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対し、適切な対応を行うため、市独自施策として小・中学校に特別支援教育支援員を配置
- ・特別支援教育支援員の指導記録や日々の気づきにより、担任だけでは捉えることのできない児童生徒の思いや変化、行動の特徴等を多くの教師が共通理解することができるとともに、指導の方向性を確かなものとする。



事業の成果・今後の展望等

特別支援教育支援員の配置は、個別の支援を必要とする児童生徒にとって、精神的な安定につながり、安心安全な学校生活を送ることができる。また、安定した学校生活のもと、個別に学習支援を行うことにより、学習に対する意欲の向上や自信につながっている。

【支援員配置による効果】

- 児童生徒のパニックを回避することができている。
- 一斉授業の中での学習支援や取り出し指導を行うことができるため、児童生徒の学習に対する困りや抵抗感を軽減し、学習意欲の向上と基礎学力の定着につながっている。等